

第33回 ASPAC ジャカルタ大会報告

場所： インドネシア・ジャカルタ スルタン・ホテル
日時： 2008年3月27日～29日
参加者： 572名[内日本からは40名（配偶者等を含む）]
行事：
3月27日（木）
08:00～15:30 ASPAC 役員会



① 次回以降の大会開催地

次回開催（フィリピン・セブ島 Water Front Hotel 2009年3月12～14日）の決定、2011年マレーシア地区がそれぞれ内定した。議論の過程で2012年日本または韓国での開催が打診された。

② ASPAC の Federation 化

ASPAC 大会運営費を安定的に確保する等のため、傘下の各クラブ会員から4USドルを徴収することとし、この為にASPACをより組織化するためヨーロッパ地域で行っているようにASPACをFederationに組織換えする案が提起された。（この4USドルは、昨年のサン・アントニオ国際大会で認められた機関誌の配布の廃止により、各クラブ会員の負担軽減となった額に相当との説明。）オランダにおけるASPAC役員会で審議したいので、各役員はそれまでに検討しておかれないとの要請があった。

3月28日（金）

08:00～08:30 国際理事選挙候補者紹介

候補者として小田元ガバナー（仙台クラブ）と Dr. Su Wen-Pin（台湾地区）の自己紹介および質疑応答がおこなわれた。ASPACでは初の試みであった。



国際理事選挙候補者の紹介、質疑応答



08:30～12:30 キワニス増強サミット（Growth Summit Session）

国際キワニス関係者主催のキワニス増強についての講演が行われた。

講演の中で、出席者から会員増強のアイデア提出が求められ、優秀者に Dave Curry 国際会長からバッジが授与された。日本地区からの受賞は小田忠雄、佐藤隆國の両氏。

14:00～17:00 開会式



開会式 日本地区代表入場



開会式

17:30～18:30 ジャパン・ナイト

日本からの参加者および他国の有力参加者を招いてレセプションを行った。外国の招待者は同期のガバナー等旧知の人々を招待。小田元ガバナーの紹介の場となった。

19:00～22:00 歓迎晩餐会 Indonesian Night



ジャパン・ナイト 小田候補の
似顔絵を貼ったハッピを着た日本の応援団



大伴副ガバナーから日本地区の活動報告

3月29日(土)

09:00～10:30 第1回総会

- ・ 各種挨拶、議事手続きの確認、地区ガバナー等の報告（日本地区からは、大伴副ガバナーが日本地区の現状を代理説明した）。

11:00～12:00 第2回総会

- ・ 役員選挙 対立候補がなく、次の通り決定。
'08-'09ASPAC 議長 Jesus M. "Jess" Navarro (フィリッピン・ルソン地区)
'08-'09ASPAC 次期議長 Ernest V. Marcos (フィリッピン・サウス地区) (台湾出身の Wen Yung Chen ASPAC 副議長が役員会において次期議長立候補を辞退したため新たに立候補者を募った結果)
'08-'09ASPAC 副議長 Bette P. Eavestaff (NZ-S.パシフィック地区)
非地区キワニス国代表 スリランカ (Daya Ratnayake)、シンガポール(Tony Quek)、インドネシア (Prita Astuti)

14:00～16:00 第3回総会

- ・ ASPAC 選出国際理事選挙
投票の結果1票差で小田元ガバナーが当選。

- ・ 次回国際大会開催地オランダの紹介
- ・ 次回 ASPAC 大会開催地フィリッピン・セブ島の紹介



左端は小田候補の応援演説をした
バレンシア元ガバナー

Districts	Clubs	Del	Board	GE	PG	TOTAL
Australia	39	1	1	0	2	4
Japan	26	6	0	1	4	11
Korea	0	0	0	0	0	0
Malaysia	28	6	3	1	3	13
NZ-SP	41	6	1	0	1	8
Phil Luzon	29	6	3	1	4	14
Phil South	12	5	2	1	4	12
Taiwan	284	23	3	1	12	39
DISTRICTS	459	53	13	5	30	101
NATIONS	12	5	2	0	0	7
TOTAL	471	58	15	5	30	108

各地区の代議員数



開票直前の緊張の日本地区代議員席



小田元ガバナー当選のスピーチ

19:00~22:00 閉会式とフェアウェル晩餐会

- ・ ベスト奉仕プロジェクト賞は地区がフィリッピン・ルソン、非地区はスリランカ・コロソボクラブ（日本地区は「キワニスドール活動」について報告した。）
- ・ ベスト展示賞はマレーシア地区とフィリッピン・ルソン地区。（日本地区はキワニスドール活動をパネル展示）
- ・ ベストパフォーマンス賞はフィリッピン・サウス。（日本地区は全員でインドネシア民謡「ブンガワン・ソロ」を日本語で合唱した。）



閉会式での日本地区パフォーマンス



日本地区のドール展示